

□ Kioicho Office: 14F Kioicho Bldg., 3-12 Kioicho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0094
□ Ichibancho Office: 2F Ichibancho Daini TG Bldg., 2-2 Ichibancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0082
□ Kansai Office: K805, Knowledge Capital, Grand Front Osaka, 3-1 Ofukacho, Kita-ku, Osaka 530-0011
www.japantimes.co.jp

ニュースリリース

2019年4月25日
株式会社 ジャパンタイムズ

【デイビッド・セイン先生最新刊！電子書籍も近日発売】 『ちょい足しで丁寧に！英語のクッションことば』発売



株式会社ジャパンタイムズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：堤丈晴）は、デイビッド・セイン著『ちょい足しで丁寧に！英語のクッションことば』を4月下旬に出版します。

「クッションことば」とは、口調を和らげたり、相手の注意を引くためのフレーズのことで、元の文を変えずに、ひと言添えるだけで簡単に丁寧な言い方にブラッシュアップすることができます。

また、スムーズに会話を始められたり、細かいニュアンスまで表現できたり、相手が返答しやすい雰囲気をつくれるなど、英会話をグッとレベルアップすることができます。

本書は73の「クッションことば」を、フレーズを添えるときの3つのポジション（発言の冒頭・途中・最後）で分類し、キーフレーズを例文を使って解説。普通の英語表現と、キーフレーズを使った柔らかい表現を比べているほか、実際の日常生活やビジネスシーンを想定したダイアログも収録しています。

現と、キーフレーズを使った柔らかい表現を比べているほか、実際の日常生活やビジネスシーンを想定したダイアログも収録しています。

〈1章：ウォーミングアップ〉

【断定を避ける】... kind of ... / ... sort of ...

（ちょっと / まあね）

〈2章：話し出しのクッションことば〉

【注意を引きつける】Excuse me, I was wondering ... （すみません、～かなあ）

【断定を避ける】I'm probably wrong, but ...

（間違っているかもしれませんが）

〈3章：話の間のクッションことば〉

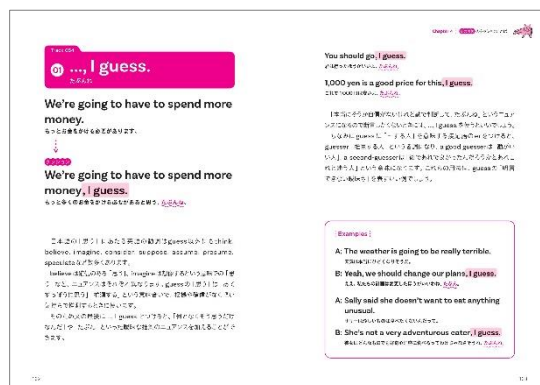
【思ったことを控えめに言う】... slightly ... （わずかに / 若干に）

【角が立たないように意見を言う】... could be ... （～かもしれない）

〈4章：話の最後のクッションことば〉

【丁寧にお願いをする】..., if you don't mind. （差し支えなければ / よかったら）

【冷静に本音を言う】..., to be honest with you. （正直なところ）



- Kioicho Office: 14F Kioicho Bldg., 3-12 Kioicho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0094
 - Ichibancho Office: 2F Ichibancho Daini TG Bldg., 2-2 Ichibancho, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0082
 - Kansai Office: K805, Knowledge Capital, Grand Front Osaka, 3-1 Ofukacho, Kita-ku, Osaka 530-0011
- www.japantimes.co.jp

仕様： 四六判並製・176 ページ・MP3 音声無料ダウンロード

定価： 1,512 円（税込）

ISBN： 978-4-7890-1716-9

出版社： ジャパンタイムズ

発行日： 2019 年 5 月 5 日

◆ 刊行記念セミナー



『ちょい足しで丁寧に！ 英語のクッションことば』の発行を記念して、著者のデイビッド・セイン先生によるミニレクチャーを実施します。「英語のクッションことば」にはどんな言葉があるのか、どのような場面で取り入れればいいのか、実際に書籍を使いながら一緒に丁寧に英語を身につけることができる参加型のイベントです。

日時： 2019 年 6 月 22 日（土） 13:00～15:30

場所： TSUTAYA BOOKSOTRE 梅田 MeRISE

（大阪府大阪市北区鶴野町 1-5）

◆ デイビッド・セイン (David Thayne)

日本での 30 年にわたる英語教育経験をいかし、累計 400 万部に及ぶ著作、英語書籍、教材、Web コンテンツの制作を手掛ける。NHK テレビ番組のレギュラーでもある。テレビ・ラジオ出演に加え、日経新聞、朝日新聞、毎日新聞にも人気記事を連載中。学校・企業などの講演を精力的にこなしながら、日本人に合わせた多くの英語マスター術を開発。英語学習コンテンツの制作・録音・開発を行う AtoZ English の代表を務める（www.atozenglish.jp/）。

◆ 株式会社ジャパンタイムズについて

ジャパンタイムズは日本で最も歴史のある英字新聞社として、1897 年の創業以来、日本と世界の英文ニュースを国内外に発信しています。「世界に開く日本の窓」としての役割を果たすべく、政治、経済、文化、社会、そしてスポーツ記事を通じ日本の現状と世界の動向を報道してきました。世界中の人が利用する The Japan Times website（www.japantimes.co.jp/）は、国内最大級の英文ニュースサイトとして多様で独自性のあるコンテンツを揃えています。

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社ジャパンタイムズ

<プレス関係の問い合わせ>

経営推進部（佐々木・熊野）

E-mail: pr@japantimes.co.jp

TEL：050-3646-0123（代）

<商品に関する問い合わせ>

出版営業部（松ヶ野）

E-mail: bookclub@japantimes.co.jp

TEL：050-3646-9500